TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

神さまの知恵　パウロとは何者ですか？
コリントの信徒への手紙第一 3:5-17

2024年11月16& 17日
余沢　武　牧師

Ⅰはじめに。
　皆さん、こんにちは。この日曜日、TBC でインターナショナル・フード
フェアを 12 時半から 3 時まで開催しますので、是非いらしてください。
来週末は TBC 名誉牧師のデニスとジュディ・フォルズご夫妻が来日され、皆さんにメッセージを届けて下さいますので、どうぞお楽しみに。
今日は「コリント信徒への手紙第一」に戻ります。

前回、コリントの教会が妬みや争いによって分裂してしまったことを学びました。「私はパウロにつく」「私はアポロにつく」といった具合に。

パウロによると、それは教会が、まるで固い食物ではなく、未だミルクを飲み続ける「霊的な赤ちゃん」状態にあることを示していると言っています。キリストの本来の姿に近づこうとしていないのです。今日は、異なった教えを唱える聖書の教師たちと、どのように向き合っていけばいいのかをみていきます。まずはお祈りから始めましょう。

Ⅱ. パウロとは何者ですか？

(1)神様に仕える者
コリントの信徒への手紙第一　3:5
「5 アポロとは何者ですか。パウロとは何者ですか。二人は、あなたがたを信仰に導くために、それぞれ主がお与えになった分に応じて仕える者です。」

パウロは「アポロとは何者ですか。」「パウロとは何者ですか。」と問うています。偉大なクリスチャンの先生の教えに従ったことで、イエス・キリストに近づくのでなく、教会内で分裂してしまった場合、どのように対処するべきなのでしょうか。それぞれが、「イエスの僕」であって、イエス・キリストから異なった役割を与えられていることを忘れてはいけません。

幼稚園では工作や歌を、小学校では漢字や九九を、中学・高校では論文や数学を学びました。成長の過程や時期により、学ぶ内容も違ってきますが、先生たちは皆、私たちに、その時期にあった教育を与えてくれます。
同じように、神さまも、教会でパウロやアポロのような違った教師を、違った牧師を、違った聖書の先生や聖書勉強会を与えてくださいます。それぞれが異なった役割を担い、私たちの霊的な成長の手助けとなるよう、成長の度合いに応じた学びを与えてくれます。

(2)あなたは神さまの畑です
コリントの信徒への手紙第一3:6-7
「6私が植え、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させてくださったのは神です。7ですから、大切なのは、植える者でも水を注ぐ者でもなく、成長させてくださる神なのです。」
パウロは「畑で植物を育てること」と比較することによって、「霊的に成長すること」のユニークさに焦点を当てました。種まき人が植物を植え、水やりが水を注ぎますが、植物を成長させようと思ったら、それだけでは十分ではありません。それ以外に日光やさまざまな栄養が必要で、それによって光合成が起こり、エネルギーが促進され、DNA が重複し細胞分裂がおき、植物が成長します。これは素晴らしいことです！　これらをおこしているのはだれですか？　植える者でも水やりでもなく、神さまなのです。
これと同じで、パウロのような教会の開拓者が教会をおこし、アポロのような先生が神さまの言葉を伝えます。しかし教会を成長させようと思ったら、それだけでは足りません。パウロも言っていますが、「成長させてくださるのは神さま」なのです。神さまの聖霊による働きと力によってのみ、私たちは成長することができるのです。
これはコリントの教会に起きてきたことでした。これまで見てきたのは、__
パウロは「神さまの知恵」であるミルクを与え、教会を建て上げました。自分は罪びとであることを認め、イエス・キリストが自分の罪のために十字架の上で身代わりとなって死んでくださったこと、神さまに自分の罪を赦してください、自分を変えてくださいと祈ることを教えました。
アポロは水やりをすることで、「成人にとっての知恵」である固い食物を受け入れる準備をしました。まだ完全に成長しきれておらず、ひき続きイエス・キリストの姿を追い求め続ける必要があることを諭します。自分の罪を認め、十字架上のイエス・キリストに救いを求め、イエス・キリストの似姿に少しでも近づけるようにします。
しかし、人々は自分達が知っている「人間の知恵」を追い求めました。パウロの教えが好きな人はパウロをフォローし、アポロの教えが好きな人はアポロをフォローしたのです。自分の先生の教えが他者の教えよ

りもいい、と思い込んだため、分裂が起きてしまったのです。
パウロがここで伝えたいのは、特定の先生やその人の教え、そのグループをフォローすることはやめなさい、ということです。
パウロ、アポロ、その他の人を追い求めることはやめなさい。TBC の場合、武、ジョエル、ジェシー、あきら、デニス牧師を指します。
ジョン・パイパー、ジョン・マッカーサー、ジョン・カルバン、Precept、BSF、9Marks、Purpose Driven など。
これらは全て、より良い「イエス・キリストのフォロワー」になるため、神さまが与えて下さったしもべであり、学びの手段なのです。その教えによって
自分の罪に気づき、十字架を思い起こさせ
自分の罪を赦してくださいと神さまに赦しを求め
神さまの力により、イエスの似姿にむかって成長し続け、神とお互いがより近づくことができるのです
しかしその代わりに、イエス・キリストではなく特定の人をフォローすれば、神さまや教会とより近くなることはなく、分裂が生じるでしょう。

コリントの信徒への手紙第一 3:8-9
「8 植える者と水を注ぐ者は一つですが、それぞれが働きに応じて自分の報酬を受けます。 9 私たちは神の協力者、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。」
ということは、弟子達、牧師、聖書の教師、聖書のプログラムなどは皆、「一つ」なのです。どれも皆、神さまが与えて下さった「神の協力者」なのです。その目的は一つ、イエス・キリストに向かって生きていけるように、自分を変えていってもらうのです。私たちは神さまの畑です。彼らは種を植えるだけでなく、神さまの建物も建てます。

(3) あなたは神さまの建物です
コリントの信徒への手紙第一 3:10-11
さてパウロはここで建物建築の比喩を使います。
「10 私は、神からいただいた恵みによって、賢い建築家のように、土台を据えました。そして、他の人がその上に建物を建てています。ただ、おのおの、どのように建てるかに注意すべきです。11 イエス・キリストというすでに据えられている土台のほかに、誰も他の土台を据えることはできないからです。」

パウロは、教会の種をまき、「神さまの知恵」をシェアし、人々に自分の罪を認めさせ、イエス・キリストの十字架を受け入れて赦しと救いを求めなさいと、人々に伝えていた時、自分は建物の土台を築いていたと言っています。のちにその建物が「神さまの神殿」であったと言っています。
TBC を含む神さまの教会では、牧師、日曜学校の先生、聖書の先生、スモール・グループのリーダー、人に助言をする人は皆、それぞれが注意深く、「この土台」を築いていかなければなりません。

コリントの信徒への手紙第一 3:12-15
「12 この土台の上に、誰かが金、銀、宝石、木、草、わらで家を建てるなら、13 おのおのの仕事は明るみに出されます。かの日にそれが明らかにされるのです。なぜなら、かの日が火と共に現れ、その火はおのおのの仕事がどんなものであるかを試すからです。14 誰かが建てた仕事が残れば、その人は報酬を受けますが、15 燃え尽きてしまえば、損害を受けます。ただ、その人は、火の中をくぐるようにして救われます。」

パウロは「神さまの知恵」―イエスとつけられた十字架―という土台を敷きました。全ての人はその土台の上に建物を建てるべきです。この土台は全ての材料が評価されるのです。 牧師、教師、助言者が使用する建物の材料は、大きく分けて2つあります。

① 金、銀、高価な石。この土台は火の中でも燃えません。教えの土台に、私たちの罪の意識、その罪のためにイエス・キリストが十字架上で死んでくださったということ、イエス・キリストの力と特質があります。

② 木材、干草、わら。この土台は火の中で燃え尽きます。教えの土台にならない材料なのです。それらは、私たちの罪の意識、イエス・キリストの十字架上の死、イエス・キリストの力と特質とは向き合わない材料なのです。

私たちはどちらの材料を使うべきなのでしょうか？

「かの日にそれが明らかにされるのです。なぜなら、かの日が火と共に現れ、その火はおのおのの仕事がどんなものであるかを試すからです。」と書かれているように、イエス・キリストが再び戻って来られる時、私たちの行いや教えは全て火によって試されるのです。
①金、銀、高価な石は究極的にイエス・キリストの特質を表します。私たちの罪のために死んでくださった十字架上のイエス・キリストを謙虚に受け入れ、聖霊の働きと力によってのみ生まれるイエスの特質は、永遠に残ります。

②木材、干草、わらのように、聖霊によって生まれたものでなければ、燃え尽きて無くなってしまいます。自分の努力で解決するとか、この世的な報いがあると誘惑する教えは伝えたくはありません。

その代わりに、他ならぬ神の言葉を人々に伝えていくことを心に留める必要があります。
クリスチャンが生活の中で、「あの人は私を傷つけ、愛のある行いを取らなかったので、あの人が罪を悔い改め、心を入れ替える必要がある。」と絶えず思っていたら、その人は聖霊の働きを受けることはないでしょう。そして、火によって試される時、全てのものが燃え尽きてしまうでしょう。
クリスチャンが生活の中で、「私はあの人を傷つけ、愛さなかったから、悔い改めて、心を入れ替える必要がある。」と思っていたら、その人は聖霊の働きを絶えず受けて、変えられていくでしょう。試練によって試される時、聖霊によって生み出されたイエス・キリストの特質は永遠に残るでしょう。

私たちはこのようなイエス・キリストの弟子や、教会を育てる必要があります。人の批判ばかりするのではなく、イエスの十字架を固守する人になりたいものです。

このような人々、子供達を育てていれば、報いは得られるでしょう。天国に到達したら、「良い忠実なしもべ」と神さまに褒められるでしょう。
しかし、そういった人々、子供達を育てていなければ、全ての働きは燃え尽きてしまうでしょう。かろうじて、火を免れたとしても、人生が無駄になってしまいます。

(4)神さまの神殿
コリントの信徒への手紙第一 3:16-17
「16 あなたがたは神の神殿であり、神の霊が自分の内に住んでいることを知らないのですか。17 神の神殿を壊す者がいれば、神はその人を滅ぼされます。神の神殿は聖なるものだからです。あなたがたはその神殿なのです。」
古代の人々は、神殿は神の特質や、神聖さを反映していると信じていました。　　パウロは、教会は「神さまの神殿」であり、「聖霊の働き」によって「神さまの特質」を世の中に知らしめると言っています。
異教徒の神殿は金や銀を使って偶像を作り飾りたてます。
神さまの真の神殿ではどうでしょう。他者や神さまに「私は罪人です。どうぞ赦してください。」と言い、聖霊の働きによって、イエス・キリストの特質を私たちの身体に取り込んでもらうのです。その結果、神さまにより近づき、お互いより親密になることができるのです。
パウロはこの神さまの教会を建て上げるため、互いに働きかけ、神さまにより近づけるようになろうと言っています。 しかし、この神殿は壊さないようにしましょう。さもなければ、神さまは私たちを滅ぼしてしまうでしょう。神さまの救いは失われることはないとしても、神は必ず教会を守り、行動されるお方なのです。
まだクリスチャンになっておられない方、神さまに自分の罪を赦して頂いてイエス・キリストの聖霊によって生まれ変わっていない方がいらしたら、今日、是非、イエス・キリストをあなたの主なる救い主として受け入れ、キリストのいのちと特質を受取ってください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書　協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg4724jp

★クラス 402
キリストの伝え方
11月24日（日）1:30 pm ～ 5:30 pm
場所: ランゲホール（B1）
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

★クラス 201
スモールグループについて
11 月 30 日（土）1:30 pm - 5:30 pm
場所: ランゲホール（B1）
参加条件:どなたでも

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．日本語訳字幕作成（1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2．週末礼拝メッセージ翻訳（3名募集）
1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

3．日本語訳レイアウト&印刷（女性1名募集）
月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の操作ができる方。
英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org